

元気ふくしま 応援宣言!

File No.246

東京パラリンピックの陸上女子400m（視覚障がいT13）で7位に入賞した福島市出身の佐々木真菜選手（24）が9月8日、所属する東邦銀行（福島市）で行われた入賞報告会に出席しました。

初出場のパラリンピックを振り返り、佐々木選手は「無観客ではありましたが、応援していただいている姿を頭に描きながら走ることができました」と、これまで支えてくれた多くの人たちに感謝。大会前には同行陸上部の川本和久監督（63）から、イメージとして「前半は猿のように軽やかに、後半は熊から追われているように走れ、とアドバイスを受けたといい「熊から逃げないように走ることができました」と笑顔を浮かべていました。

次のパリ・パラリンピックは3年後。「世界と戦えるように頑張っていきたい」。目標のメダル獲得へ、佐々木選手の挑戦はこれからも続いていきます。



東京パラリンピックで7位入賞!! 佐々木 真菜さん(東邦銀行)

◇東京パラリンピック陸上競技◇

- ▽女子100m(視覚障がいT13)予選1組
 - ④佐々木真菜12秒96(自己新)=予選落ち
- ▽女子400m(視覚障がいT13)予選3組
 - ④佐々木真菜58秒48
- ▽同決勝
 - ⑦佐々木真菜58秒05



DATA